

トンボ池環境学習会実施〔連携〕

岐阜県笠松町の木曾川北派川に位置する「トンボ池」では、水が汚れ環境が悪化し、1988年に38種類いたトンボが2010年には29種類に減少しています。そこで、トンボ池等の環境基盤の改善を図りつつ、「トンボ池を守る会」や笠松町、木曾川上流河川事務所が協働し、学識者等専門家の指導のもと、「トンボ池等湿地環境再生検討会」を開催しています。この中で、特に地域と連携したモニタリング、環境の保全のための勉強を進めています。平成 22 年度、23 年度にトンボ池近隣の「下羽栗小学校」の子供たちとともに、プールのヤゴを捕獲、トンボ池に放流する環境学習会を行いました。この活動を通じ、トンボ池等をより身近なものとし、環境にも関心を持っていただき、次代を担う子供達でもできる活動を拡げていくため提案、実践していきます。

プール掃除で
ヤゴを捕獲



平成 23 年 6 月 3 日



トンボ池で
ヤゴを放流

「トンボ池を守る会」代表可児さんにトンボ池に関する説明をしていただきました。



平成 23 年 6 月 6 日

